困ったときの知恵袋

№ 190

【相談】



先日、「HVSP P4 M10X1.5」を購入しましたが、切りくずの排出性も良く、加工結果も良好でした。ただ、その際に、ふと気になった点があります。
以前より使用していた「SP」は、標準等級が「P2」であり、今回の「HVSP」の標準等級は「P4」でした。
「HVSP」は「SP」よりもオーバサイズという認識でよろしいでしょうか。

【回答】



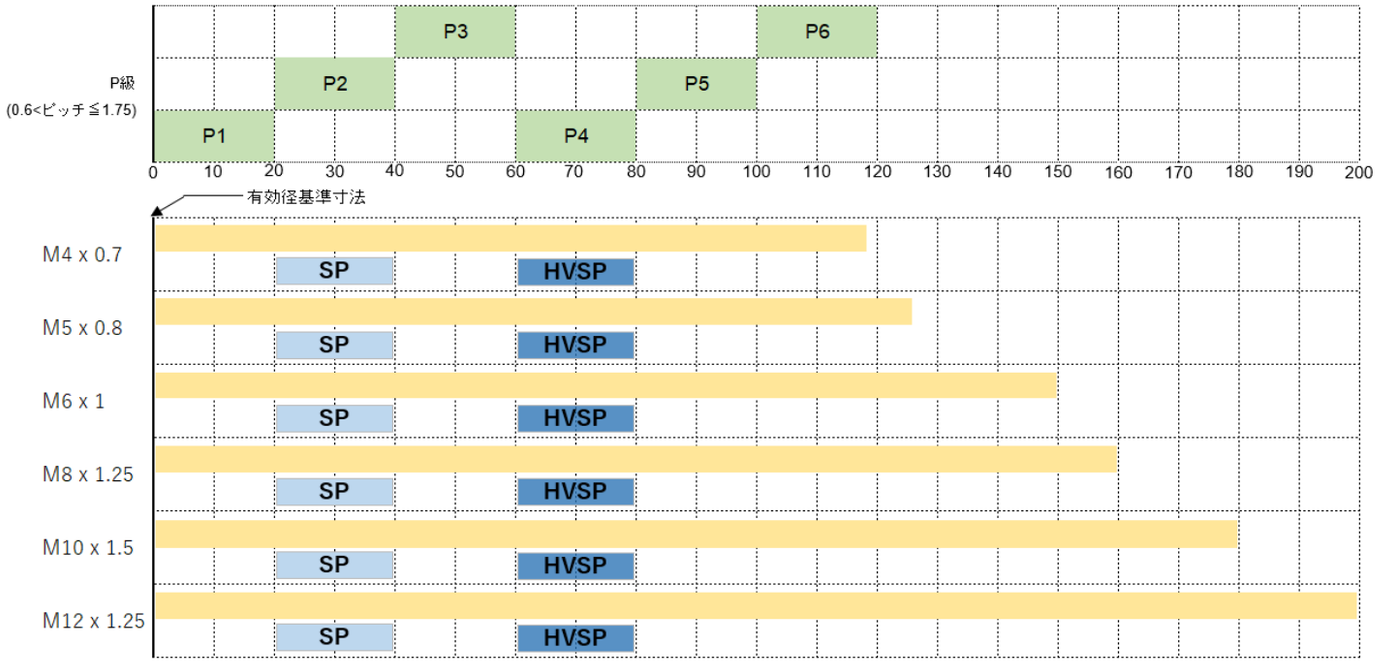
「SP」で加工しためねじは、わずかに大きくなる傾向があります。そのため、標準等級は他のタップ（HT/PO等）と比較し、小さい等級が設定されています。
「HVSP」に関しては、タップの等級が正確にめねじに反映される傾向があるため、「SP」等と比較し、大きい等級が標準等級として採用されております。

【説明】

下記のグラフは、めねじ 6H の有効径基準寸法の公差域における、「SP・HVSP」の標準等級の位置を示しています。
「HVSP」の等級は6H公差域の中間または中間に近い位置に設定していますが、「HVSP」の特長を吟味した等級としています。



＜「SP・HVSP　M4～M12」の標準等級とめねじ 6H の有効径公差域比較表＞



【ワンポイント】

「Z-PRO HVSP」のように、やまわは市場のニーズにマッチした商品を随時開発しています。ついては、標準等級以外の仕様においても商品毎に特長があり、加工現場で高寿命且つ安定加工ができる商品を常に取り揃えています。